

# ●第4回(仮称)門真市環境基本条例市民ワークショップ議事概要

## 開催概要

- 開催日時：平成24年10月25日(木) 13:30～15:00
- 開催場所：門真市立リサイクルプラザ5階 マルチホール
- 参加者数：参加者11名(欠席3名) 事務局4名
- 内容 1、前回の振り返り及び情報共有  
2、勉強会「環境基本条例制定後について」  
3、「(仮称)門真市環境基本条例骨子構成素案」の確認  
4、ワークショップについての感想

## 1 前回の振り返り及び情報共有

- 前回ワークショップで出された意見のまとめを共有しました。
- 第3回市民ワークショップからの変更点として、前文における「生物多様性の文言」の追加、その他修正点の確認を行いました。

## 2 勉強会「環境基本条例制定後について」

- (仮称)門真市環境基本条例が制定された後のことについて環境基本計画や市の事例等を交えながら説明を行いました。

## 3 「(仮称)門真市環境基本条例骨子構成素案」の確認

- (仮称)門真市環境基本条例骨子構成素案を変更点も含めて確認し、(仮称)門真市環境基本条例庁内検討委員会で議論を行い、素案を作成する旨の説明を行いました。

## 4 ワークショップについての感想

### まとめ

#### ①今回の市民ワークショップを通して

- 今回のワークショップを通して門真の中でこれまで知らなかった良いところ、こうしたい所などを見つけた。そうした意味で参加して良かった。
- 条例の作成に関わるのは難しかったが、市民の目線で策定のプロセスを知ることは良い経験になった。

#### ②今後の門真について

- 地球環境などの話もあるが、門真にはゴミ問題など身近な環境問題が多い。行政、市民にブレがないよう実効性のある条例を作っていくて欲しい。
- 門真の環境については、条例・計画で様々な施策や活動のシステム、骨組みができる。これを活かしながら、市民、行政と協力しつつ門真の環境を担っていけたら良いと思った。

